

# アクセシ便り

2017年4月13日

北星学園大学  
アクセシビリティ支援室通信  
第4号

2017年度が始まりました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。  
在校生のみなさんは新年度に向けての新たな目標などを決めましたか？

北星学園大学**アクセシビリティ支援室**です。この4月に支援室がA館1階  
エレベーター横、教育支援課の隣に新設されました。室内の様子をご紹介します。



支援室には、コーディネーターが常駐しており、  
相談、面談の予約や教員との連絡、調整などを  
行っています。また、支援機器の貸出しを行って  
います。

障害やその他の理由で困難を感じている方の  
相談に応じています。

まずは、お気軽に来室下さい。

↓↓ <面談室> ↓↓

相談や話したい事がある時に利用出来ます。



↑↑ <ミーティングルーム> ↑↑

障害のある学生やサポートスタッフたちが  
ミーティングや意見交換できる場所  
として使用できます。



● **開室時間**:(平日) 8:45-11:30

12:30-17:00

● **連絡先**:電話やメールでも相談を受付しています。お気軽にご連絡ください。

電話:011-891-2731(代表)

mail:[acc-support@hokusei.ac.jp](mailto:acc-support@hokusei.ac.jp)



# いろいろある支援機器



## 「デジタルワイヤレス補聴援助システム」

…話者の声をよりクリアに補聴器へ届けるシステム…

このような  
支援機器をみたことが  
ありますか?



送信機

受信機



マイク

【支援機器写真:フォナック HP より】

①



②



③



### 《システム利用方法》

① 話者が送信機を首から下げ、マイクを装着します。

(教室によっては教卓にあるケーブルに直接つなげ、  
教室内マイクを利用する場合があります。)

② マイクの音が電波を介して聴覚障害のある学生の受信機に届けられ、そこから補聴器に直接音を届けます。

③ 複数人が話す場合(ゼミ形式の講義やグループディスカッションなど)は専用マイクを使用することが出来ます。

＜マイクを使って話す時には…＞

- ・同時に話すのではなく、一人ずつ話してください。
- ・話す時、誰が話しているのかわかるよう、意識してお話し下さい。 例)話し始める時に手を挙げる等

## ---!!サポートスタッフ募集中!!---

利用学生を助ける学生サポートスタッフを  
随時募集しています。

講習会に参加して頂き、その後スタッフとして活動して頂きます(有償)。  
あなたもサポートスタッフとして活躍してみませんか?

例)ノートテイク、教室移動のサポート、資料の文字起こし、等



何かしらの支援があれば上手くいくかも…。  
障害やその他の理由で困難を感じている方、  
まずはお気軽にご相談ください。

